



## 2020年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年4月3日

上場会社名 暁飯島工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 1997 URL <http://www.eazima.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植田 俊二  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理統括部長 (氏名) 片桐 倫明 (TEL) 029-244-5111  
 四半期報告書提出予定日 2020年4月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年8月期第2四半期の業績 (2019年9月1日~2020年2月29日)

## (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年8月期第2四半期	4,648	22.8	561	51.1	568	52.0	328	27.7
2019年8月期第2四半期	3,786	21.6	371	67.0	374	63.6	257	48.9
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2020年8月期第2四半期	162.87		—					
2019年8月期第2四半期	129.74		—					

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年8月期第2四半期	9,324	4,816	51.7
2019年8月期	8,690	4,501	51.8

(参考) 自己資本 2020年8月期第2四半期 4,816百万円 2019年8月期 4,501百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年8月期	—	0.00	—	45.00	45.00
2020年8月期	—	0.00	—	—	—
2020年8月期(予想)	—	—	—	40.00	40.00

(注)1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2 2019年8月期期末配当金の内訳 普通配当 30円00銭 特別配当 15円00銭

## 3. 2020年8月期の業績予想 (2019年9月1日~2020年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,000	5.3	900	24.0	900	24.3	550	12.6	272.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2020年8月期2Q	2,200,000株	2019年8月期	2,200,000株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2020年8月期2Q	178,772株	2019年8月期	186,372株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2020年8月期2Q	2,016,061株	2019年8月期2Q	1,982,228株
------------	------------	------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
3. 補足情報	9
(1) 受注及び売上の状況	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、様々な国内政策を背景に、企業収益、雇用環境及び個人消費も底堅く推移するなど緩やかな景気の回復基調で推移いたしました。しかしながら、新型コロナウイルスの影響により、インバウンドの激減等で短期的な悪影響は避けられないと予想されます。また、米中の貿易と投資をめぐる緊張状態の見通しが不確実性を増しており、世界全体で景況感が悪化して経済活動が更に弱まる先行きが予想されております。

建設業界におきましては、政府建設投資及び民間建設投資は一定の水準を維持しておりますが、慢性的な技術労働者不足と建設資材の価格高騰に伴う建設コストの上昇により受注競争が激化し、依然として厳しい経営環境が続いております。また、長時間労働等、働き方改革及び生産性向上への取り組みは業界全体での課題となっております。

このような状況のもと、当社は引き続き工事利益率及び営業利益率の向上を目標に、受注時採算性の強化、原価管理及び施工管理の徹底、諸経費削減などの諸施策を実施してまいりました。

その結果、当第2四半期累計期間の業績につきましては、受注高は前年同四半期比31.7%増加の39億30百万円となり、売上高も前年同四半期比22.8%増加の46億48百万円となりました。

損益面におきましては、売上高の増加及び工事利益率の向上などから、営業利益は前年同四半期比51.1%増加の5億61百万円、経常利益も同じく52.0%増加の5億68百万円となりました。最終損益につきましても、投資有価証券等の評価損(特別損失)が発生したものの、前年同四半期比27.7%増加の3億28百万円の四半期純利益となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### (設備事業)

設備事業の受注工事高は前年同四半期比31.7%増加の39億30百万円となりました。完成工事高は前年同四半期比21.7%増加の45億88百万円となり、営業利益は前年同四半期比36.7%増加の6億73百万円となりました。

#### (太陽光発電事業)

太陽光発電事業の売上高は前年同四半期比263.8%増加の59百万円となり、営業利益は前年同四半期比500.6%増加の21百万円となりました。

#### (その他事業)

その他事業の売上高は前年同四半期と同じく0百万円となりましたが、営業利益は前年同四半期比8.5%減少の0百万円となりました。

なお、各セグメントに配分していないセグメント損益の調整額は、全社費用の1億34百万円であり、主に各セグメントに帰属しない一般管理費であります。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期会計期間における資産は、前事業年度末に比べ6億34百万円増加し、93億24百万円となりました。その要因は、主に売上債権が3億92百万円、現金預金が1億26百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債は、前事業年度末に比べ3億18百万円増加し、45億8百万円となりました。その要因は、主に仕入債務が1億22百万円、未成工事受入金が1億5百万円それぞれ増加したことによるものであります。

また、純資産は、前事業年度末に比べ3億15百万円増加し、48億16百万円となりました。その要因は、主に四半期純利益の計上に伴う利益剰余金が2億37百万円増加したことによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物は、1億26百万円増加し38億57百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期純利益を計上し、売上債権が増加したものの、仕入債務及び未成工事受入金が増加したことなどから60百万円の収入超過（前年同四半期は2億22百万円の収入超過）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の売却及び償還による収入などから39百万円の収入超過（前年同四半期は2億51百万円の支出超過）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入れによる収入などから25百万円の収入超過（前年同四半期は3億74百万円の支出超過）となりました

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年8月期の業績予想につきましては、2019年10月11日の「2019年8月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」で公表いたしておりました第2四半期累計期間及び通期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、2020年3月26日に発表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年8月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年2月29日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	3,744,587	3,870,634
受取手形・完成工事未収入金等	1,404,612	1,797,113
有価証券	—	42,327
未成工事支出金	180,019	170,640
その他	146,979	351,044
貸倒引当金	△19,170	△24,430
流動資産合計	5,457,028	6,207,330
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	1,188,844	1,190,089
減価償却累計額	△714,843	△729,831
建物・構築物(純額)	474,001	460,257
機械及び装置	459,225	459,225
減価償却累計額	△62,945	△86,326
機械及び装置(純額)	396,279	372,899
土地	1,866,065	1,866,005
その他	21,274	21,274
減価償却累計額	△15,628	△16,634
その他(純額)	5,645	4,640
有形固定資産合計	2,741,992	2,703,802
無形固定資産	18,250	17,053
投資その他の資産		
投資有価証券	372,736	290,097
繰延税金資産	42,178	45,097
その他	132,149	131,086
貸倒引当金	△73,840	△69,640
投資その他の資産合計	473,224	396,640
固定資産合計	3,233,467	3,117,497
資産合計	8,690,496	9,324,827

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年8月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年2月29日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	2,239,340	2,362,335
短期借入金	80,000	80,000
1年内返済予定の長期借入金	195,040	267,040
1年内償還予定の社債	100,000	90,000
未払法人税等	161,595	192,912
未成工事受入金	436,810	542,297
完成工事補償引当金	7,180	7,990
賞与引当金	88,741	79,690
役員賞与引当金	11,060	—
その他	78,763	38,313
流動負債合計	3,398,531	3,660,578
固定負債		
社債	180,000	140,000
長期借入金	517,480	612,960
退職給付引当金	91,638	91,849
その他	1,698	2,824
固定負債合計	790,816	847,633
負債合計	4,189,347	4,508,212
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,408,600	1,408,600
資本剰余金	19,383	26,039
利益剰余金	3,292,510	3,530,243
自己株式	△152,397	△145,380
株主資本合計	4,568,095	4,819,502
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△66,947	△2,887
評価・換算差額等合計	△66,947	△2,887
純資産合計	4,501,148	4,816,615
負債純資産合計	8,690,496	9,324,827

## (2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2018年9月1日 至2019年2月28日)	当第2四半期累計期間 (自2019年9月1日 至2020年2月29日)
<b>売上高</b>		
完成工事高	3,769,166	4,588,673
その他の事業売上高	16,985	60,216
売上高合計	3,786,152	4,648,890
<b>売上原価</b>		
完成工事原価	3,182,714	3,808,433
その他の事業売上原価	13,134	38,495
売上原価合計	3,195,849	3,846,929
<b>売上総利益</b>	590,302	801,960
<b>販売費及び一般管理費</b>		
従業員給料及び手当	70,816	80,579
賞与引当金繰入額	20,580	25,660
退職給付費用	4,841	4,873
貸倒引当金繰入額	8,110	5,260
その他	114,521	124,392
販売費及び一般管理費合計	218,870	240,764
<b>営業利益</b>	371,432	561,195
<b>営業外収益</b>		
受取利息	570	1,057
受取配当金	2,659	3,705
投資有価証券売却益	—	1,701
投資有価証券償還益	—	4,371
仕入割引	1,188	443
受取地代家賃	4,260	4,392
貸倒引当金戻入額	7,539	4,200
その他	2,184	3,627
営業外収益合計	18,402	23,499
<b>営業外費用</b>		
支払利息	10,959	9,058
有価証券評価損	—	1,370
投資有価証券売却損	3,098	3,635
投資有価証券評価損	600	—
その他	815	1,755
営業外費用合計	15,472	15,819
<b>経常利益</b>	374,362	568,874
<b>特別利益</b>		
有形固定資産売却益	—	114
特別利益合計	—	114
<b>特別損失</b>		
有形固定資産除却損	—	90
投資有価証券評価損	—	62,665
会員権評価損	—	1,500
特別損失合計	—	64,256
<b>税引前四半期純利益</b>	374,362	504,733
<b>法人税、住民税及び事業税</b>	117,676	179,306
法人税等調整額	△481	△2,918
<b>法人税等合計</b>	117,195	176,387
<b>四半期純利益</b>	257,166	328,346

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2018年9月1日 至2019年2月28日)	当第2四半期累計期間 (自2019年9月1日 至2020年2月29日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	374,362	504,733
減価償却費	19,714	42,850
貸倒引当金の増減額(△は減少)	570	1,060
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	270	810
賞与引当金の増減額(△は減少)	△17,000	△9,051
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△14,280	△11,060
退職給付引当金の増減額(△は減少)	1,851	210
受取利息及び受取配当金	△3,230	△4,763
支払利息	10,959	9,058
有価証券評価損益(△は益)	—	1,370
投資有価証券売却損益(△は益)	3,098	1,934
投資有価証券評価損益(△は益)	600	62,665
投資有価証券償還損益(△は益)	—	△4,371
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△114
有形固定資産除却損	—	90
会員権評価損	—	1,500
売上債権の増減額(△は増加)	△578,504	△388,301
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△52,577	9,378
仕入債務の増減額(△は減少)	△268,606	122,994
未成工事受入金の増減額(△は減少)	30,161	105,486
未収消費税等の増減額(△は増加)	96,225	△48,510
未払消費税等の増減額(△は減少)	22,061	△34,879
その他	638,997	△147,677
小計	264,672	215,413
利息及び配当金の受取額	3,246	4,754
利息の支払額	△11,277	△9,138
法人税等の支払額	△34,328	△150,090
営業活動によるキャッシュ・フロー	222,312	60,938
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	1,000	—
有形固定資産の取得による支出	△204,600	△1,515
有形固定資産の売却による収入	—	174
無形固定資産の取得による支出	△6,050	△2,100
投資有価証券の取得による支出	△49,906	△79,807
投資有価証券の売却及び償還による収入	5,215	121,826
その他	2,711	629
投資活動によるキャッシュ・フロー	△251,631	39,207
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△300,000	—
長期借入れによる収入	200,000	370,000
長期借入金の返済による支出	△174,660	△202,520
社債の償還による支出	△40,000	△50,000
自己株式の取得による支出	△2	—
配当金の支払額	△59,665	△91,578
財務活動によるキャッシュ・フロー	△374,328	25,901
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△403,647	126,046
現金及び現金同等物の期首残高	4,226,477	3,731,587
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,822,830	3,857,634

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 受注及び売上の状況

①受注実績 (累計)

区分	前第2四半期累計期間 (自 2018年9月1日 至 2019年2月28日)		当第2四半期累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年2月29日)		増減 (△は減)		(参考) 前事業年度 (2019年8月期)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
設備事業								
建築設備工事	1,432,852	48.0	2,294,408	58.4	861,556	60.1	2,306,602	34.5
リニューアル工事	1,503,488	50.4	1,566,753	39.8	63,264	4.2	4,060,626	60.6
土木工事	—	—	—	—	—	—	—	—
プラント工事	—	—	—	—	—	—	—	—
ビルケア工事	47,639	1.6	69,524	1.8	21,885	45.9	329,830	4.9
設備事業合計	2,983,980	100.0	3,930,686	100.0	946,706	31.7	6,697,058	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②売上実績 (累計)

区分	前第2四半期累計期間 (自 2018年9月1日 至 2019年2月28日)		当第2四半期累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年2月29日)		増減 (△は減)		(参考) 前事業年度 (2019年8月期)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
設備事業								
建築設備工事	1,594,218	42.1	2,174,436	46.8	580,217	36.4	3,745,624	49.3
リニューアル工事	2,007,844	53.0	2,234,000	48.0	226,155	11.3	3,439,485	45.3
土木工事	—	—	—	—	—	—	—	—
プラント工事	—	—	—	—	—	—	—	—
ビルケア工事	167,103	4.5	180,236	3.9	13,133	7.9	332,287	4.4
設備事業合計	3,769,166	99.6	4,588,673	98.7	819,506	21.7	7,517,397	99.0
その他の事業								
太陽光発電事業	16,385	0.4	59,616	1.3	43,231	263.8	76,505	1.0
不動産事業	600	0.0	600	0.0	—	—	1,250	0.0
その他の事業合計	16,985	0.4	60,216	1.3	43,231	254.5	77,755	1.0
合計	3,786,152	100.0	4,648,890	100.0	862,737	22.8	7,595,152	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。